

許すな!共謀罪

- ◆1月19日(木)、毎月19日に全国で行われている「19・アクション」に連帯し、長野市トイゴ前でもスタンディング行動が行われました。(右写真参照)市民団体や労働組合などから、60人が参加しました。
- ◆今回の行動は、今国会に提出される「共謀罪」法案の成立を許すな!の課題を中心に行われ、青年、医療、教育など各分野の代表者から、「共謀罪」法案成立を阻止しようと呼びかけられました。
- ◆「共謀罪」法案は、国民の自由を縛り、監視社会をもたらします。職場で地域で、声をあげましょう。



トイゴ前
2017.1.19

旗開き開催 地域で団結しよう!

◆1月14日(土)、長野労連の旗開きを開催しました。県労連細尾議長、日本共産党黒澤長野市議会議員のお二人の来賓と、長野労連加盟組合からの参加者、計19人で開催しました。平和と暮らしを守るために、団結してたたかう決意を、来賓と各組織のあいさつ、交流で固めました。



平和と暮らしを守る 春闘方針確立

◆1月16日(月)、長野労連評議員会を開催しました。大雪の中でしたが、多くのお客さんが仕事の後駆け付けていただき、2017年の長野地区の春闘方針を確立しました。討論では、賛育会豊野労組、年金者組合長水支部、市立高教組、県教組長水支部から、組織の現状やとりくみを報告いただきました。



加盟組合紹介

全国税長野支部長野分会

★課題山積の国税職場で、労働者の要求実現めざして

国税職場では課題が山積しています。①ITCの利用促進をと政府当局は機械化システムを進めますが、労働軽減には結び付きません。②法制度・税制も頻繁に変わります。一例ではマインバー制度創設による現場負担が増え、研修不足、手間不足など運用面での当局責任が欠けています。③内部事務一元化、国税局・署間での広域化・集約化が進みます。現場では処理追加や変更が多くあり、労働の過密化や管理強化、短期業績主義の弊害が進みます。

労働組合として、職場の仲間の悩み・要求・支持信頼を結集し広く連帯して安心安全な職場・社会を目指してきました。「ゆとりと誇り」の持てる職場、「信頼できる仲間の輪」が広がる職場の構築をスローガンに奮闘し、残業規制などチェック機能を果たしてきました。

松林 正人

STOP暴走政治！ 守ろういのちと平和、そして憲法 賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化

II. 2017年国民春闘の4つの重点

1. 組織の拡大・強化
2. 暮らしを守る課題の前進
3. 働くルールの確立
4. 改憲策動と戦争する国づくり阻止

III. 重点課題ととりくみ

1. 戦争する国づくりに反対し、憲法を守りいかす運動を進めます。

- (1) 市民団体のみなさんと、「毎月19日行動」などと一緒にとりくみます。
- (2) 南スーダンPKO派遣部隊の任務拡大の撤回と、部隊の即時撤収を求めて運動します。
- (3) 新「共謀罪」「緊急事態条項」創設など、明文改憲につながる企てを許さない運動を進めます。
- (4) 沖縄の辺野古や東村高江をはじめ、全国で進む基地強化の動きに反対し、米軍基地の撤去の運動にとりくみます。「沖縄統一署名」にとりくみます。
- (5) 原発再稼働を許さないとりくみを強化します。
- (6) 核兵器のない社会の実現をめざしとりくみます。
- (7) マイナンバー制度に反対する運動を進めます。
- (8) 教育への国の介入に反対し、戦争のための人づくりを許さない運動を進めます。

2. すべての労働者の大幅賃上げと、賃金底上げを求め、暮らしと雇用を守るとりくみを進めます。

- (1) すべての労働者の賃上げをめざし、たたかいを展開します。
 - ◆賃上げ要求=月額20,000円以上、時間額150円以上。
 - ◆最低賃金要求=時間額1,000円以上、日額8,000円以上、月額17万円以上。
 - ◆底上げ要求=時給1,000円未満をなくします。
- (2) 非正規雇用労働者の差別的賃金などの是正を求め運動します。
- (3) 「全国一律最低賃金制度の確立」の要求を掲げ運動します。
- (4) 県の公契約条例に「報酬下限値」を設けるよう運動するとともに、各自治体での公契約条例制定に向けてとりくみます。また、中小企業支援の強化など、地域経済活性化のとりくみを強化します。
- (5) 公務員賃金の改善の課題を重視し、官民一体でたたかいます。
- (6) TPPに反対する運動を進めます。
- (7) カジノ実施法をつくらせない運動を進めます。

3. 雇用破壊を許さず、本物の働くルールを確立すると

りくみを進めます。

- (1) 「残業代ゼロ」「解雇の金銭解決」制度をはじめとした、働くルールを破壊する「アベ働き方改革」を阻止するとりくみを強化します。
- (2) 不払い残業をなくし、労働時間の短縮・上限規制や、11時間以上の「勤務間インターバル」規制などを要求し、男性も女性も働き続けられる労働条件の実現のとりくみを強化します。
- (3) 職場での働くルールを守る運動にとりくみます。
- (4) マタハラの撲滅など、母性保護、仕事と家庭の両立支援にとりくみます。

4. 社会保障、教育、保育、子育て支援を充実し、暮らしと未来を守る運動を展開します。

- (1) 消費税増税中止を求めて運動します。
- (2) 法人税率の引き下げに反対し、大企業・大金持ち優遇の不公平税制の是正を求めてとりくみます。
- (3) 年金大改悪や生活保護改悪などに反対し、憲法にもとづく生活を保障する運動を進めます。
- (4) 安全・安心の医療・介護を実現するためにとりくみます。また、保育新制度による公的な保育の後退を許さない運動を進めます。
- (5) 学費・教育費の無償化・負担軽減や、給付制奨学金を求めて運動します。

5. 政治の民主的転換をめざし、安全・安心の地域づくりをめざします。

- (1) 地域総行動月間などで、中小企業団体や商店街、自治体との懇談にとりくみます。
- (2) 東日本大震災の住民本位の復興支援を求めとりくみます。
- (3) 総選挙に向けて、戦争法廃止・安倍政権NO!の運動を強化します。
- (4) 首長選挙、地方議会選挙では、「暴走」政治への防波堤としての地方自治体の役割発揮、住民本位の安全・安心の公務公共サービスを求めてとりくみます。

6. 共同、組織の拡大・強化のとりくみを進めます。

- (1) 一致する要求にもとづく共同の推進を基本姿勢として、運動の前進をはかります。
- (2) 長野労連の組織拡大・強化のとりくみを、各単組とともに進めます。
- (3) 長野労連ニュースや「労働講座」などを通し、学習を重視しながら運動を進めます。
- (4) 青年・女性労働者の組織化のために、長野労連青年部・女性部の発展をめざします。引き続き、メーデー前夜祭の成功をめざします。

以上